

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策として消防計画を作成する他、地域消防団との協定を交わしたり非常食等の備蓄などは対応できているが、夜間を想定した避難訓練は予定通り実施できなかった。	様々な状況を想定した定期的な避難訓練を消防団や地域の方々の協力を得ながら実施していく。	夜間、自主避難困難な利用者を想定した避難訓練を3月26日に消防署の協力を得て、実施した。今後はあらゆる災害に向けた避難訓練を行っていきたい。	12ヶ月
2	26	ケアカンファレンスを定期的に行い、介護計画が作成されているが、目標についての理解が不十分である。	介護計画の目標達成の為に援助内容であることを理解する。	カンファレンス時のモニタリング実地票を新たに作成し、介護計画の目標を踏まえて記入するよう、取り組み始めた。	12ヶ月
3	1	理念を作成し、掲示しているが理解と共有が不十分である。	地域密着型サービスの意義を確認し、理念はケアの基本であることを理解・共有する。	理念が身近なものになるように、必要に応じて話し合ったり、朝礼時唱和する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。